

事業所名

ゴットオフライフ安城校(放課後等デイサービス)

支援プログラム(参考様式)

作成日

2025年

1月

20日

法人(事業所)理念	こどもの障がいの有無や国籍、年齢、性別などに関係なく、違いを認め合い、共生していくことを目指す社会の実現を目指します。		
支援方針	集団支援や個別支援を通して、利用者のコミュニケーション力や自己肯定感の向上を目指します。ポルトガル語・スペイン語・日本語など様々な言語を駆使して、ご利用者の能力向上に対してアプローチを行います。言語療法や心理療法・運動に関するプログラムを作成し、一人一人のご利用者に向けた支援プログラムの提供を行ってまいります。		
営業時間	9時	0分から	18時0分まで
	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	来所時や送迎時に子どもたちを丁寧に観察し、保護者と情報を共有して連携を深めます。子どもたち自身が自分の体調を正しく理解できる力を育みます。体調不良を感じたときには、安心して周囲の大人に伝えられるようにサポートを行い、自己管理能力や自己表現力の向上を目指します。	
	運動・感覚	音楽に合わせたダンスや運動を通して身体への意識を深め、ストレス発散と心身のリフレッシュを促します。はさみや糊を使った創作活動や塗り絵、感触遊び等を楽しむ中で、手先の巧緻性や豊かな想像力を育みます。正しい姿勢や集中力を養い、自立に向けた基礎力を育てます。	
	認知・行動	好きなことや得意なこと、苦手なことを見つける機会を提供し、苦手なことにも少しずつ挑戦することで、困難に立ち向かう力や挑戦する意欲を育みます。挑戦を通じて失敗や困難を乗り越えたときの達成感を味わい、自信を深められるよう支援します。周囲をよく観察し、意識的に行動できる力を養います。	
	言語コミュニケーション	自分に馴染みのある言語で支援を受けることで、適切な言葉を選んで思いを伝えるスキルを高め、伝わったときの「うれしい」や「楽しい」という感情を実感する機会を増やします。他者の意見を聞く力や自分の意見を適切に伝える力を養います。	
	人間関係社会性	円滑な人間関係を築けるように、「ルールやマナーを守る」「挨拶をする」「自分の気持ちをコントロールする」「物事に柔軟に対応する」といった社会性を、活動を通じて育てていきます。子どもたちが集団の中で自分の役割を意識し、相手を尊重しながら行動できる力を身につけることで、豊かで充実した社会生活を送れるようサポートします。	
家族支援	管理者とスタッフが連携を行い、子供の発達の課題を抽出し、保護者様に情報共有及び助言を実施します。関係機関や社会資源と連携し、支援体制の構築を行います。	移行支援	進学・就職に向けての情報共有や支援をおこないます。小中学校など、ご利用者が通われている学校との連携を図り、支援体制の構築を図ります。
地域支援・地域連携	ご利用者の通学先、相談支援事業所など社会資源と連携を行い、情報共有を行ってまいります。	職員の質の向上	外部研修を積極的に受講し、資質向上に努めます。内部研修や勉強会を通して、支援の質の向上に努めます。
主な行事等	ハロウィンパーティー、クリスマス会、映画鑑賞会、社会科見学(警察署、消防署等)、プラネタリウム等季節にあったイベント		